

移動診療車（医療用Maas）を 導入しました 国保白鳥病院に配備



屋根にソーラーパネルを設置しています

場所を問わず診察が可能
車内には診療設備と高性能ビデオカメラが搭載されており、車内いながら遠隔で医師の診察を受けることができ、通常の対面に近い診療が可能です。
4月時点で、小那比・小川・阿多岐・石徹白の4か所で、月2回移動診療を実施しています。

【移動診療車について】
令和8年3月、県北西部地域医療センター国保白鳥病院に、移動診療車（医療用Maas）を配備しました。

【今後について】

高齢化が進み移動手段の確保が難しくなる中、「患者さんを病院で待つ」のではなく、「患者さんのもとにこちらから出向く」をモットーに、移動診療車を活用し、地域のみなさんが安心して医療を受けられる体制づくりを進めていきたいと考えています。

企業・団体の皆様からご寄附・ご協力をいただきました

- ◆ オンライン診療用装置
株式会社ワイメックス 様
 - ◆ 車両購入費用
公益財団法人上廣倫理財団 様
 - ◆ 車両架装他
株式会社Maid 様
株式会社トイファクトリー 様
- 祝電をいただきました**
- ◆ 経済産業大臣 赤沢亮正 様
 - ◆ 岐阜県知事 江崎禎英 様

問 国保白鳥病院 82・3131